

秋田県沖合域の水温状況 (令和7年3月)

漁業調査指導船「千秋丸」により3月4日及び10日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

- 表層 「やや低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: -0.2℃)
- 50 m層 「やや低い」～「かなり高い」水温です。(平年との水温差平均: +0.2℃)
- 100m層 「かなり低い」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均: -0.3℃)
- 200m層 「かなり低い」～「平年並み」水温です。(平年との水温差平均: -1.4℃)
- 300m層 「やや低い」～「平年並み」水温です。(平年との水温差平均: -0.5℃)

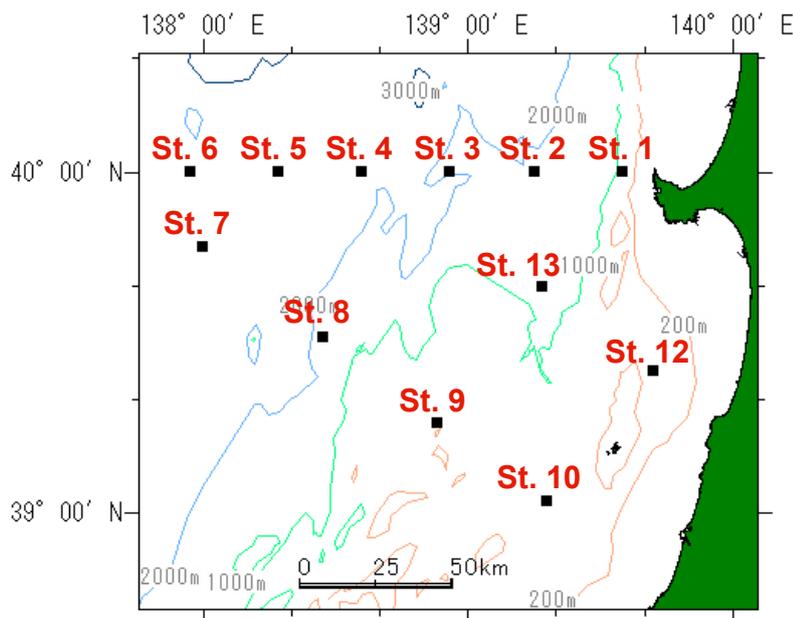


図1 調査船千秋丸による観測定点(St. 1～13)

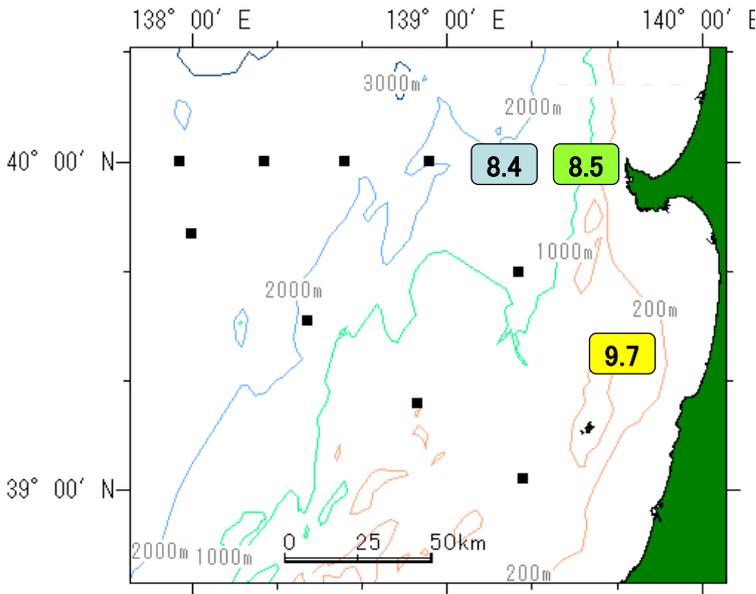
表1 水温の評価区分

評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	+200を超える	約22年以上に1回
かなり高い	+130を超える ～ +200以下	約7年に1回
やや高い	+60を超える ～ +130以下	約3年に1回
平年並み	±60以内	約2年に1回
やや低い	-130以上 ～ -60未満	約3年に1回
かなり低い	-200以上 ～ -130未満	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

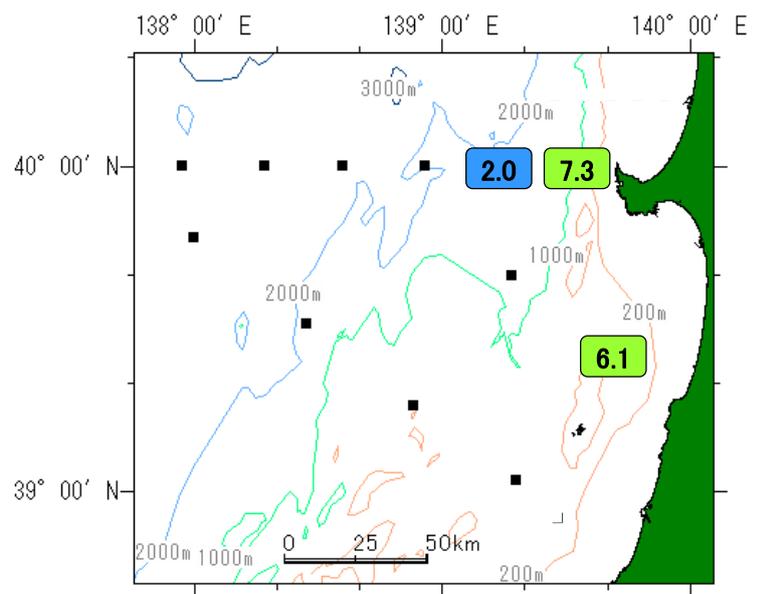
※偏差 = (観測値 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100
 平年 = 過去30年間(1995～2024年)

St. 1, 2, 12のみ観測

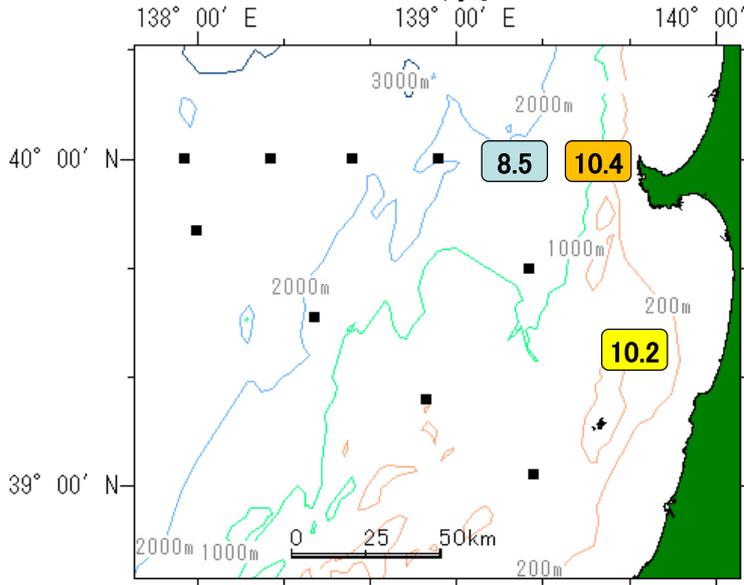
<表層>



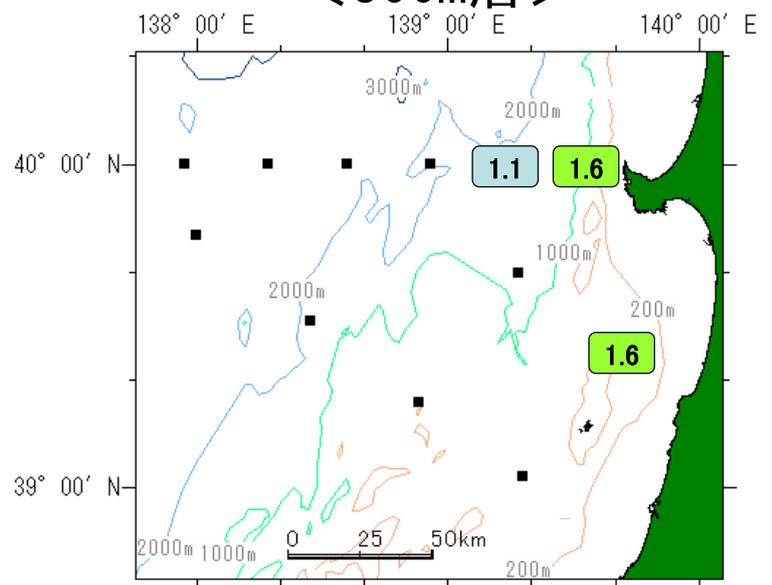
<200m層>



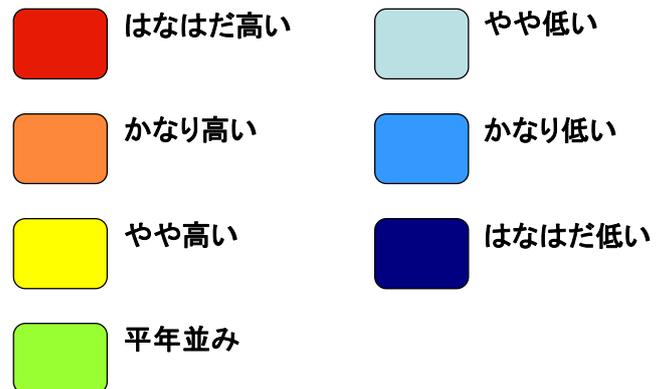
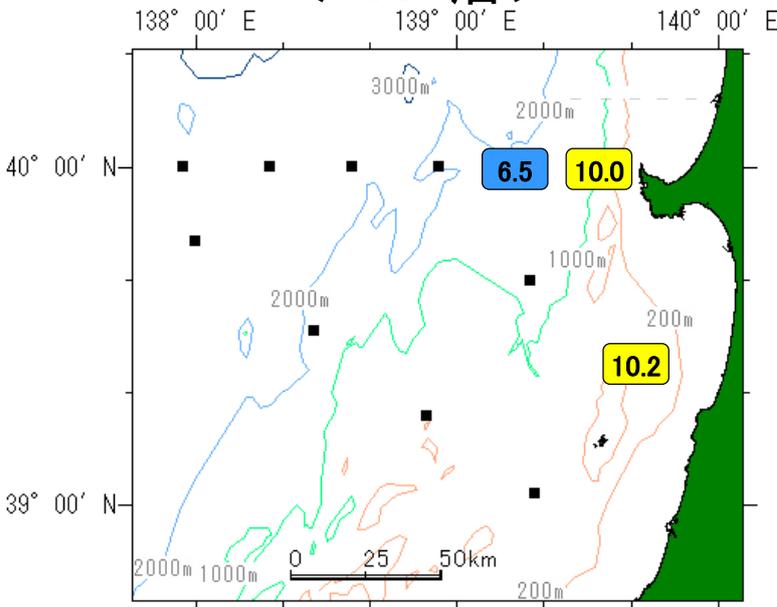
<50m層>



<300m層>



<100m層>



<図2 各層の水温観測値(°C)と評価>